

ニュージーランド国際交流事業



小田嶋凜
熊谷市立奈良中学校



私は一昨年の夏に、ニュージーランドでの国際交流事業に参加しました。この事業では、姉妹校であるサウスランド・ガールズ・ハイスクール(SGHS)と隔年で生徒の派遣と受入が行われています。今回私たちは、現地で約2週間のホームステイを体験しました。SGHSでは、ホストシスターと一緒に授業を受けました。SGHSの生徒が積極的に発言し、話し合う姿を目の当たりにしたことは、自身の日頃の生活を振り返るよいきっかけとなりました。ホストシスターとは、現在でも日本語や英語を使って毎日連絡を取り合っており、英語を使う機会が身近にあること、またなにより自分の第二の家族ができたことはとても幸せだと日々感じています。日常とは大きく異なる環境での生活には苦労もありましたが、現地で体験したことすべてが私にとって大きな刺激となりました。今年度は新型コロナウイルスの影響でこのような事業は行われませんでした。いつかまた国や文化をこえた素敵な交流ができる日がくることを願っています。

鈴懸祭(体育の部)



体育委員長
日野菜々
蓮田市立黒浜中学校

熊女では、バレーボール大会や鈴懸祭(体育の部)、パークマラソン、ハンド・バスケ大会など、1年を通して様々な体育行事があります。中でも、毎年くまがやドームで開催される鈴懸祭(体育の部)は、熊女最大の体育行事です。1年生から3年生の縦割りの団ごとにオリジナルクラスTシャツを着て行います。種目は体育祭定番のものをはじめ、がんばレース(障害物競走)や、2年学年種目のローハイドなど、一味違ったものもあります。そして、体育祭の最後には各団ごとの応援合戦が行われます。応援合戦は体育祭の一番の見所で、熊女の伝統の種目の一つです。各団の3年生を中心に衣装から演技構成、パフォーマンスまでを創作し、夏休みから当日まで練習を重ねて、本番に臨みます。団ごとに様々なテーマで総勢120名が本気で踊るダンスは迫力満点、見ている人も楽しく、わくわくします。



各団120名の熊女生の本気ダンス!

10月 ● 修学旅行(沖縄)
● 2学期中間考査

11月 ● テニス大会(3年生)
● パークマラソン

12月 ● 2学期期末考査
● 芸術鑑賞会
● 冬季進学補習

1月 ● 実力テスト

2月 ● 学年末考査

3月 ● 予餞会
● 卒業式
● ハンド・バスケ大会(1・2年生)
● 合格体験を聴く会
● 春季進学補習



様々な工夫をして開催!

昨年度は新型コロナウイルスの影響で、接触のある種目、応援合戦は行うことが出来ませんでした。部活対抗リレーや竹取物語(棒引き)など、新たな種目を導入し、熊谷陸上競技場で体育祭を開催しました。例年とは大きく異なる形になりましたが、例年とは違った楽しさがあり、とても盛り上がりました。熊女の体育祭は、様々な工夫をしながら、クラスの絆だけでなく、学年の絆を超えた絆も深めることができます。



新種目!竹取物語



パークマラソン



ハンド・バスケ大会